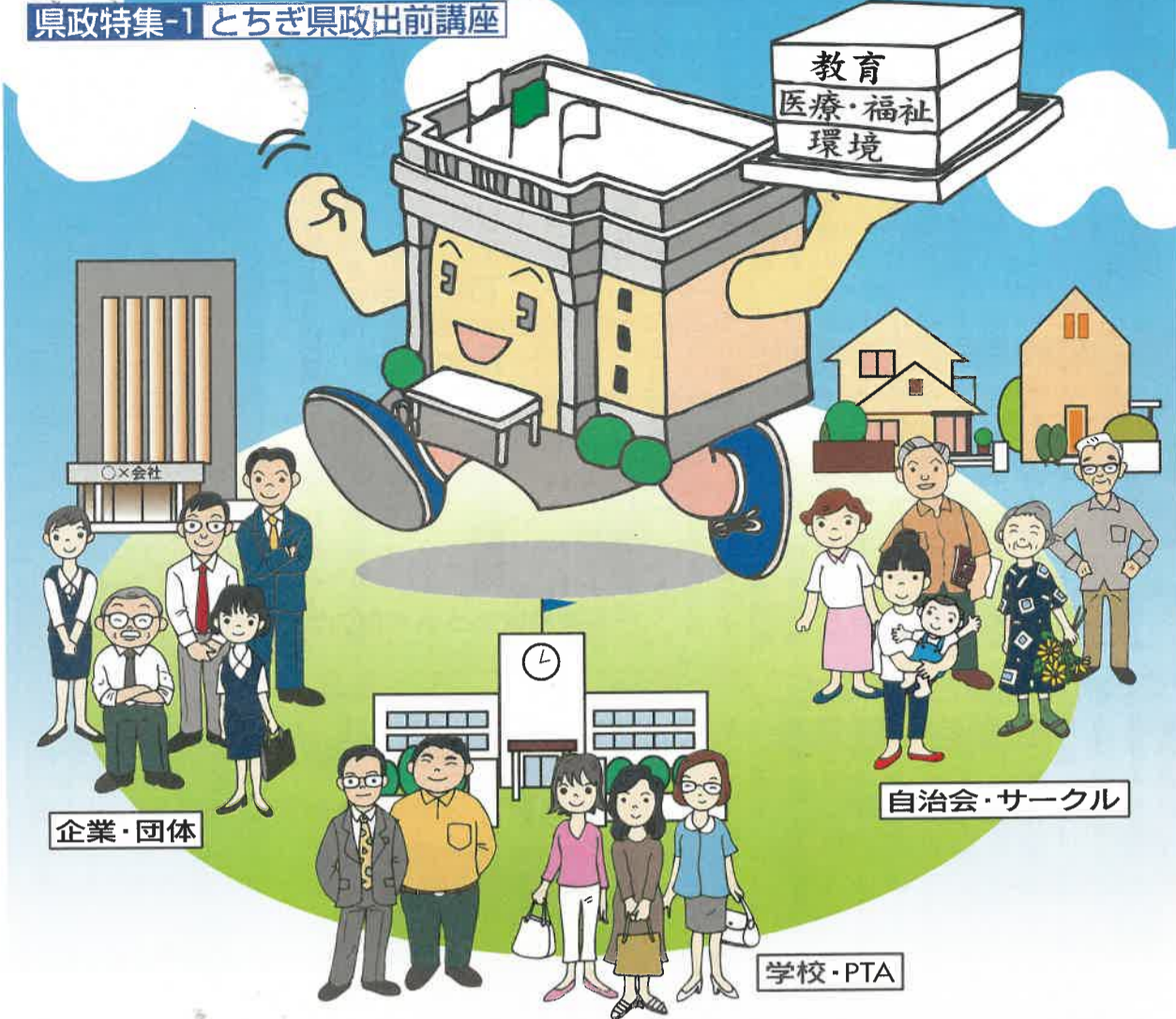


県政特集-1 とちぎ県政出前講座



とちぎ 県民だより

8

2003 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成15年8月15日発行

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20  
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 [7月1日現在]

2,010,207人(前月比+565人、前年同月比+1,524人)

◎男998,106人 ◎女1,012,101人 ◎世帯数694,277世帯

栃木県毎月人口推計速報

**みなさんの集まる所 どこでもお届けします**

「とちぎ県政出前講座」では、集会の会場だけ用意いただければ、県内のどこへでも県職員が直接出向きます。また、二十人以上のグループならどなたでも利用できますので、PTAや自治会、地域のサークルに老人クラブ、企業・団体の研修会、各種イベントなど、様々な場面で活用して

**講座数は全部で128 お好きなメニューをどうぞ**

「県庁ってどんな仕事をしているの?」「環境問題への対応は?」「子育て家庭への支援はどうなってるの?」などなど。県政について、「ちょっと聞いてみたい」「もっと詳しく知りたい」ということはありませんか。

こんな時、お役に立つのが「とちぎ県政出前講座」です。講座は、教育、医療・福祉、環境など皆さんの生活にかかわりの深いものや、県が力を入れている課題など百二十八講座を用意しました。各講座の担当者が分かりやすく説明します。興味・関心のある講座を探してみませんか。



南那須町農村生活研究グループの皆さんが開催した出前講座。林務事務所の職員が「木材を大いに使いましょう」をテーマに木材の特徴や良さなどを説明。講座のあとは木工教室も開催

**県政をもっと知って みがき、つなぎ、風おこし**

県では、県民の皆さん一人ひとりと力を合わせ、「明日のとちぎづくり」をしたいと考えています。そのためには、より多くの皆さんに県政のことを知っていただきたい。

「とちぎ県政出前講座」は、そのお手伝いをするものです。この講座を使って、自分の個性や能力をみがいたり、地域のまちづくりに役立てたり。県政をもっと知って、あなたも「とちぎづくり」に参加して、風をおこしてみませんか。

**出前講座で もっともつと 県政を身近に**

みがき、つなぎ、風おこしセミナー

県では、県民の皆さんのご要望に応じて県職員が地域に出向き、様々な県政情報を提供する「とちぎ県政出前講座」をスタートさせました。皆さんからのご注文をお待ちしています。

**「とちぎ県政出前講座」ご注文方法はこちら!**

講座一覧や申込書など詳しくは、パンフレットや県のホームページで提供しています。ぜひご覧ください。

パンフレットは 県民センターや 県の出先機関、 市町村窓口等で お配りしています

- 「とちぎ県政出前講座」一覧(抜粋) ※他にもたくさんあります。お気軽にお問い合わせください**
- 県政全般・各種計画等**
    - 栃木県の財政状況
    - 個人情報保護ってなに?
    - 県税のしくみ
    - 市町村合併
    - とちぎ将来構想
    - 統計で知る「とちぎ」
    - とちぎの情報通になろう!!
  - 教育・文化**
    - 子どもたちの自立を目指して!
    - 子どもに体験学習を
    - 高等学校における学力向上のための取組
    - 青少年の健全育成
    - 生涯学習のまちづくり
    - 学校支援ボランティア活動
    - ふれあい学習推進の取組
    - 伝統に根ざした地域文化の発見 ~身近な資料から地域の歴史を学ぼう~
    - NPOってなに?
    - 栃木県の国際交流
  - 保健・医療・福祉**
    - 子育て環境づくりの推進
  - ① 子育てと仕事の両立支援
  - ② 子育て家庭への支援 ほか
  - とちぎの高齢者対策
  - 介護などのサービスの提供編 ほか
  - 障害者の自己選択、自己決定 ~支援費制度~
  - とちぎの健康づくり
  - 予防接種を安心して受けるために
  - 男女がともに考えてみませんか ~男女共同参画社会~
  - 産業(農林・商工・観光・労働)**
    - とちぎのさかな
    - 牛海綿状脳症(BSE)と牛肉の安全性
    - 食品の表示制度
    - とちぎの食と農~産地地消のすすめ~
    - 森林の働きと森づくりへのいざない
    - とちぎのきのこ(しいたけ)を食べよう
    - 新事業起こし
    - とちぎのフロンティア企業
    - 中小企業者向け制度融資
    - とちぎの伝統工芸品
    - 中心市街地の活性化
    - とちぎの観光振興
    - 雇用対策
  - くらし・社会資本整備**
    - 良質な住まいづくり
    - まちづくりと都市計画
    - とちぎそばの郷づくり
    - 農業・農村の多面的機能
    - 森林ボランティアに参加してみませんか
    - とちぎの道づくり
    - 災害から命・財産・我が家・我がまちを守るには
    - 各種防災対策に関する講座
    - 防犯教室、防犯訓練 ほか
    - 薬物乱用防止教室
    - 交通安全教室
    - 安心できる消費生活のために
    - 食品の安全性の確保
  - 環境**
    - とちぎの環境
    - 循環型社会の推進
    - 廃棄物の減量と適正処理
    - 建設リサイクル
    - 野生鳥獣と人との関わり
    - 地球温暖化防止
    - 化学物質と環境

- 概ね20人以上の集會等に出向きます!

県内に在住・在勤・在学する方たち20人以上のグループで、お申し込みください

- 1 講座の時間は60分から90分 派遣できる時間帯は次のとおりです

平日は、午前10時から午後8時30分  
土・日・祝日は、午前10時から午後5時

- 県職員の派遣費用や資料代は無料です!

ただし、会場の使用料等は申込者負担です

- 申し込みの手順

  - ① 講座一覧から希望する講座を選択
  - ② 申込書に必要事項を記入
  - ③ 実施希望日の1ヵ月前までに、郵送・FAX・Eメールで申込みを

- あて先・問合せ

県広報課(〒320-8501※住所記入不要)  
☎028-623-2164 (FAX)028-623-2160  
Eメール [kouhou@pref.tochigi.jp](mailto:kouhou@pref.tochigi.jp)

# IT(情報技術)を活用し 情報のバリアフリーを

県では、障害のある方がより快適な生活を送れるようパソコンなどのIT機器を活用し、情報の受発信が気軽にできる情報のバリアフリーをめざしています。

## 情報のバリアフリーで 自立と社会参加

県では、視覚または上肢に重度の障害のある方が、パソコンを使用する際に必要な周辺機器やソフト等の購入費用を補助しています。

宇都宮市に住む平山さんは、この補助を受け、パソコン画面の文字を読み上げてくれる視覚障害者用のソフトを導入しています。

「パソコンを使えるようになり、生活が百八十度変わりました。人の手を借りずに自分で好きな時に手紙を書いたり、インターネットを利用したり、新聞を読んだりできるので

すから」と平山さん。自治会の回覧板などもスキヤナで読みとって、地域の情報もほとんど自分の力で手に入れていきます。「使いこなせるまでは、それなりの努力も必要です。でも、パソコンから得る情報で、世界が広がり、自分自身を高めることができるのが楽しいですね」と話しています。

今までに八十五名の方がこの助成を利用しています。県では、今後もIT機器の便利さをPRしながら、より多くの方にこの制度を活用していただくたいと考えています。



平山マズミさんと盲導犬のベル  
「点字しか知りませんでしたから、漢字や仮名文字を覚えることから始めました。今ではメールやインターネットもよくやっています。皆さんにもチャレンジしてほしいですね」

## パソコンボランティアが ご家庭に向います

パソコンは障害のある方にとっても、大変便利な道具です。しかし、意欲があっても使い方がわからない、研修などに参加するための手段がないなどの問題から、利用をあきらめる方も少なくありません。

そこで、県では「パソコンボランティア派遣事業」を実施することになりました。これは障害のある方がパソコンを始めようとする時や、パソコンがなかなか上達しない時などに、ボランティアがご家庭に直接向うき相談を受けたり、操作方法の助言などをしたりするものです。



パソコンボランティア養成講座で熱心に受講する皆さん

そのため、今年の六月からパソコンボランティアを養成するための講習会を開催。ボランティアをめざす方が障害者支援機器やソフトの使用方法だけでなく、障害に関する知識やボランティアの心得なども学んでいます。このボランティア派遣事業を県から受託している、NPO法人とちぎアイ・ティ普及協会では、「たくさんの方」に、この制度をうまく活用してほしいですね。パソコンを利用する方が増えて、さらにボランティア同士でつくるネットワークの輪が、ここから県内に広がってこれれば」とその活動に期待しています。

## 今年の10月から パソコンボランティア 派遣事業が始まります

ボランティアは2人でチームを組んでご家庭を訪問し、パソコンに関する相談や操作方法、ソフトのインストールなどを支援します。派遣の費用負担はありません(1年で5回が限度)。ぜひご活用ください

- 派遣が受けられる方  
県内在住で、外出などで不自由さが大きい方が対象です(身体障害者手帳に視覚障害または肢体不自由障害の1・2級の記載のある方)
- 派遣が受けられる日  
原則として土曜日または日曜日
- 申込方法  
土曜日・日曜日(午前10時～午後5時)に電話またはEメールで(※10月4日(土)から受付開始)
- 申込み先・問合せ  
NPO法人 とちぎアイ・ティ普及協会  
☎028-643-1990  
Eメール t-psvol@khaki.plala.or.jp



(左から) 伊藤さん、手塚さん、浅野さん、瀬尾さん、新井さん



(左)相場さん(右)金子さん

## 講座参加者の声

パソコンボランティアになったらまずはメールのやりとりから始めたいです。

専門のソフトや機器を覚えるのが難しいですが、パソコンボランティアとしてお手伝いしながら、一緒に学んでいきたいですね。

## ひとにやさしい技術を 応援します

県では、障害のある方向けの情報通信機器を開発する企業を支援するため、情報バリアフリー促進事業を実施しています。

この事業は、企業が行うIT機器やソフトの研究開発費用の一部を、県が助成するものです。障害のある方がより

使いやすい商品を生み出すこと、さらには県内企業の情報通信技術を育成・強化していくことを目的としています。県では、障害のある方ははじめ、誰もが使いやすい、ひとにやさしい商品や技術の開発を積極的に応援していきたいと考えています。

## 利用者の声を反映し より使いやすい商品を

情報バリアフリー促進事業に取り組む企業にお話をうかがいました

難聴者向けの連絡装置を開発しています。来客があった時や、ファックスが入った時などに、腕時計式の受信機が振動と文字表示で情報を知らせるものです。今回は、従来の製品にボランティア活動で得た情報や利用者からの要望を参考に、「家の中で腕時計をはずした時にもわかり、かつ光で知らせられる機器」の開発に取り組んでいます。また、高齢者の方々にも使える機器にしていきたいですね。多くのお客様の声を取り入れながら、より使いやすい商品を利用しやすい価格に抑えて提供させていただくことで、企業としての社会貢献をすすめていきたいと思っています。



電子機器設計開発会社(国分寺町) 社長 村田 栄司さん

## いつでも気軽に 情報が利用できる社会を

私たちは、新聞やテレビなどさまざまな手段で情報を取り入れていきます。しかし、障害のある方は、その手段が限られていました。パソコンやインターネットなど情報技術の進歩は、こうした方々に多くの情報をもたらすとともに、発信も可能にしてくれるものです。これらの技術は、新たなコミュニケーションの手段となり、障害のある方の自立や社会参加の促進につながるものと期待されています。

県では、情報のバリアフリーをめざし、IT機器購入の補助やパソコンボランティアの養成、企業のIT機器の開発助成など、様々な側面からの支援をしています。障害がある方もない方も、情報を手軽に手に入れ、それを生活に活用することができ、環境づくりに向けて、企業やNPO・ボランティアなどの多くの皆さんと協力しながら取り組んでいきたいと考えています。

◇問合せ 県障害福祉課 TEL 028-623-3053  
県商工振興課 TEL 028-623-3203

## 知事と話してみませんか!

福田知事との対話集会にあなたも参加しよう

### その1 ~県民の皆さんとの対話集会~

とちぎふるさとづくりフォーラムin南那須

日頃、県政について感じていることを、ぜひお聴かせください



- 日 時 9月7日(日)午後1時30分~
- 会 場 南那須町農村環境改善センター
- 応募資格 県内に在住・通勤・通学する満18歳以上の方
- 応募締切 8月25日(月)

### その2 ~若い世代の皆さんとの対話集会~

とちぎトーク21

とちぎの今や未来について知事と語りあいましょう

- 日 時 9月28日(日)午後1時30分~3時30分
- 会 場 とちぎ青少年センター(宇都宮市駒生)
- 応募資格 県内に在住・通勤・通学する満18歳以上40歳未満の方
- 定 員 40名
- 応募締切 9月11日(木)



昨年のようなす

**応募方法** 住所・氏名・年齢・電話番号・性別・職業(学校名)・児童(就学前)の希望の有無を記入し、電話・ハガキ・FAX・Eメールでお申し込みください

**申込み・問合せ** 県広報課(〒320-8501 ※住所記入不要)  
☎028-623-2158 FAX)028-623-2160  
Eメール kocho@pref.tochigi.jp

## 8月25日から始まるサービス

### 【住民票の写しの広域交付】

全国どこの市区町村でも自分の住民票の写し(戸籍の表示を省略したもの)が取れるようになります



住民基本台帳カード、運転免許証などの身分証明書を提示すれば、本人や世帯の住民票の写し(戸籍の表示を省略したもの)の交付が受けられます。

### 【転入転出手続の簡素化】

住民基本台帳カードの交付を受けている場合、転出届を郵送で行うことにより、引越の手続で窓口に行くのは転入時1回だけで済みます



一定の事項を記入した転出届を郵送で行い、住民基本台帳カードを引越先の市区町村の窓口で提示して転入届を行うことで、窓口に行くのが転入時の1回だけで済むようになります。

### 【住民基本台帳カードの交付】

住民基本台帳カードが希望者に交付されます



このカードは、高度のセキュリティ機能を備えたICカードです。住基ネットでの本人確認に利用できるほか、市町村が条例で規定し、独自に施設利用カードなどにも活用が可能です。写真付きの場合、公的な身分証明書としても利用できます。発行の手続きなどはお住いの市町村窓口にお問い合わせください。

### 住基ネットの個人情報保護対策

- 住基ネットでは、個人情報の保護を最も大切に考え、制度・技術・運用面などあらゆる面で十分な保護対策に努めています。
- ◆ 保有する情報や利用目的を法律で限定しています
  - ◆ 住民票コードは、利用が限定されています
  - ◆ 外部からの侵入と内部の不正利用を防止しています
  - ◆ 住民基本台帳カードは、個人情報を守るICカードです

◇問合せ 県地方課 ☎028-623-2120

**住基ネットがさらに便利になります**

昨年8月にスタートした「住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)」が、今年8月からは、次のようなサービスが始まります。

### 住基ネットとは?

全国の市区町村と都道府県や指定情報処理機関をネットワークで結び、住民サービスの向上を図るとともに、住民基本台帳に関する事務や行政機関が行う給付事務・資格付与事務などを効率的に行うシステムです。これにより、パスポートの交付申請に住民票の写しが必要になる、共済年金の現況届等が省略できるなどのサービスが実施されてきています。今後はインターネットを利用した申請などを可能にするなど、IT社会に対応するためのシステムでもあります。

## カラダにとちぎ

http://www.tochigipower.com

### 今月のおいしい食材

なし

地産地消 地元の恵みを地元で食べよう!



8月に「幸水」、9月に「豊水」、そして10月下旬から11月末まで、栃木特産の「にっこり」というなしが出荷されます。この「にっこり」は、大きいものは1kgを超えるものもあり、とても甘くて、見た目も味もすごいなしです。

食べる1時間前に冷蔵庫に入れて冷やすのが、なしのおいしい食べ方。県内では、有機堆肥をふんだんに使うなど、環境にやさしい農法を取り入れた「エコファーマー」によって多くのなしが作られています。栃木の恵まれた気候ときれいな水が育てたおいしいなし、どうぞ召し上がれ。

### とちぎのなしを使って なしのコンポート



〈材料〉(2人分)  
なし2個、赤ワイン1/2カップ、水1/4カップ、砂糖大さじ2、レモン汁大さじ1、ラム酒(あれば)少々、生クリーム適宜

〈作り方〉  
①なしの皮をむいて6~8等分に切り、芯をとる。

- ②鍋を濡らして切ったなしを並べ、赤ワイン、水、砂糖、レモン汁、ラム酒を加え、ふたを少しずらして強火にかける。
- ③沸騰したら弱火にして、10分ほど煮たら出来上がり。そのままアツアツでも、冷やして生クリームをかけてもおいしい。

協力:栃とちぎ農産物マーケティング協会

## 県政トピックス

Topics 1  
ふるさとづくりフォーラムを開催



今後、南那須町(9/7)、鹿沼市(10/18)、黒磯市(11/8)、真岡市(11/30)で開催する予定です

七月五日、今年度第一回目の「とちぎふるさとづくりフォーラム」が佐野市で開催されました。これは、県民の皆さんと知事が県政について直接話し合う集会です。当日は約百三十人が参加。教育や医療・福祉、NPO・ボランティアなど様々な問題について、熱心に意見が交わられました。

Topics 2  
新宿駅西口でとちぎの夏をPR



県内特産品の販売コーナーは多くの人で賑わいました

七月八日から十一日まで、新宿駅西口広場で「やすらぎの栃木路フェア2010」三つ観光と物産展」が開催されました。会場では、観光地や郷土芸能の紹介、県内特産品の販売などが行われ、四日間で七万五千人の方が来場。夏のレジャーシーズンを向けて、とちぎの魅力がPRされました。

Topics 3  
私たちの川をきれいに 愛リバーとちぎがスタート



愛リバーに協力いただける企業・団体等を募集中です。詳しくは4面をご覧ください

愛リバーとちぎは、地域の方々にボランティアで身近な川を自分たちの手できれいにしたいと取り組んで、県から清掃用具などを提供しています。県内第一号として、佐野市のボランティアグループ「安佐グラウンドワーク」が活動を開始。七月十一日、近くの中川敷の草むしりを行いました。



ハナバチ 歳時記

キツネノカミソリ(ヒガンバナ科)

一度聞いたら忘れない名前は、キツネ色の花とスッとした葉に由来しています。春に葉が出て枯れ、夏には花茎だけが出るちょっと変わった植物。ヒガンバナと同じような環境に育ちます。

ウォッチングポイント

少し薄暗い湿った所に多く、神社の境内や田畑のあぜ道で見られます。見頃は8月下旬まで。群落が見事です。



のびのび子ども遊び・学び教室

- 川あそびの達人になろう
川のぼり、ナイトハイキング、いかだづくりを楽しむ
9月6日(土)~7日(日) 1泊2日
対象 小・中・高校生
定員 先着50名
参加費 2,600円
申込締切 8月30日(土)
今市少年自然の家 ☎0288-21-7224

唐沢の森と遊ぼう

- 飯ごうでご飯を炊いておにぎりづくり。昼食の後はゲームで楽しもう
9月20日(土)午前9時~午後3時
対象 小・中学生
定員 先着50名
参加費 1,000円程度
申込締切 9月10日(水)
唐沢青年の家 ☎0283-22-2543

とちぎ海浜自然の家「親子の集い」

- 砂浜ハイキング、地引き網体験、カヌー・ボート遊びなどを楽しもう



- 10月4日(土)~5日(日) 1泊2日
参加費 大人7,000円ほか
定員 250名
申込締切 9月10日(水)
とちぎ海浜自然の家(茨城県旭村) ☎0291-37-4004

日光自然博物館の催し

- 星空と音楽の夕べ
中禅寺湖周辺のすばらしい夜空を音楽とともに楽しませよう
9月21日(日)午後6時30分~9時
対象 中学生以上
定員 20名
参加費 500円
申込締切 9月9日(火)
野生動物の棲む森へ
野生の生き物はどんなふう生きてるの?奥日光の森でちょっとのぞかせてもらいましょう
9月27日(土)~28日(日) 1泊2日
定員 20名
参加費 11,000円程度
申込締切 9月13日(土)
日光自然博物館 ☎0288-55-0880

こころ豊かな青少年を育もう



文化情報 子ども総合科学館
宇都宮市西川田町567
☎028-659-5555 ●月・第4木曜

文化情報 県立美術館
宇都宮市桜4-2-7
☎028-621-3566 ●月曜日

文化情報 県立博物館
宇都宮市陸町2-2
☎028-634-1312 ●月曜日

文化情報 県総合文化センター
宇都宮市本町1-8
☎028-643-1010

- 夏の企画展「不思議いっぱい 光のひみつ」8月31日(日)まで
「あそぼう工房・夏休み企画 「つちとあそぼう!2」8月31日(日)まで
「つち」をテーマにした「つくる・あそぶ」プログラム
プラネタリウム特別番組「星と音楽のひととき」8月23日(土)・24日(日)午後3時~のりり!キッズソング特集
ミニ工作室「シュリンクシートで遊ぼう」9月13日(土)①午前11時15分~②午後2時15分~
定員 各回30名 ●世界にひとつだけのペンダントをつくろう

企画展「舟越桂展」-混濁を鮮明に語ること- 8月31日(日)まで
具象的な人物像で世界的に活躍する彫刻家・舟越桂(1951~)。新作を含む彫刻38点に素描を加えた初の本格的回顧展です



「風をためて」1983年 県立美術館蔵 撮影:落合高仁

- 企画展「トンボ~日本人に愛されてきた水辺のハンター」9月15日(月)まで
テーマ展
「栃木の平野のくらし(畑作)」巡回展/栃木の遺跡-最近の発掘調査の成果から- 9月15日(月)まで
「狩野派の絵師たち」9月23日(火)まで
体験学習「夏の虫をさがそう」9月23日(土)午前11時~ ●定員30名



テーマ展「狩野派の絵師たち」から「狩野興似」「月下猿猴図」

- 新進音楽家演奏会第8回コンサート「マロニエ21(本選)特別演奏・表彰式」10月5日(日)午後1時開演 ●整理券受付中
「世界の子共進による子供達のための「ミュージカル・ワークショップ」10月16日(木)~19日(日)対象 小学4年~高校3年生 ●応募受付中 ●詳しくは問合せを
奥村愛ヴァイオリン・リサイタル 9月23日(火・祝)午後4時開演 ●好評発売中



栃木県のお知らせ

身体障害者用駐車場 身体障害者用トイレ

募集

「ジュニア知事さん」作品募集

知事になったら実現してみたい夢や希望を原稿用紙1枚(400字)にまとめてください
応募資格 小学4~6年生 ●余白に表題、裏面に氏名・学校名・学年・性別・住所・電話番号を記入し、9月12日(金)までに郵送で県広報課(〒320-8501 ※住所不要) ☎028-623-2158

選挙啓発テレビCM企画案の募集

政治に関心を持つことの大切さや投票参加を若者に呼びかけるテレビCMを考えてください
応募資格 県内に在住・通勤・通学する18歳から29歳までの方 ●応募締切 10月15日(水) ●詳細は問合せを
県選挙管理委員会 ☎028-623-2126

「愛リバーとちぎ」に参加しませんか

身近な川の環境美化活動に協力いただけるボランティアを募集しています
対象 清掃活動などを年6回以上実施いただける10人以上の団体・企業 ●清掃用具の提供などの支援が受けられます ●詳細は問合せを
県河川課 ☎028-623-2440

栃木県優良デザイン(Tマーク)商品の募集

デザインに優れた商品をTマーク商品として選定し、特に優れたものには「とちぎデザイン大賞」をお贈りします
対象 県内に事業所のある法人(資本金5億円以下)または個人
応募締切 8月31日(日) ●詳細は問合せを
県工業課 ☎028-623-3199

「小学生公園絵画展」作品募集

公園で見たこと感じたこと、つくってほしい公園や未来の公園などを絵にしてください
応募資格 小学生 ●応募締切 9月5日(金) ●詳細は問合せを
県都市施設課 ☎028-623-2474

山火事予防ポスター原画と標語の募集

山火事の恐ろしさやその予防、森林の大切さを呼びかける作品を応募ください
応募資格 ポスター原画は中・高校生、標語は中学生以上の方 ●応募締切 9月18日(木) ●詳細は問合せを
県造林課 ☎028-623-3296

河川愛護ポスターコンクール

河川愛護の意識を高める作品を応募ください
応募資格 小学生以上の方 ●応募締切 9月30日(火) ●詳細は問合せを
県河川課 ☎028-623-2439

ふるさとの松ポスター原画の募集

松を題材にした作品を応募ください
応募資格 県内に在住・通勤・通学している方 ●応募締切 9月30日(火) ●詳細は問合せを
県造林課 ☎028-623-3296

きのこ・山菜料理コンクール

本県産のきのこ・山菜を使った創作料理を応募ください
応募条件 1作品(4人分)の材料費が2,000円以内で、調理時間が1時間以内の未発表作品
対象 ジュニアの部/中学生以下、一般の部/高校生以上 ●応募締切 9月10日(水) ●詳細は問合せを
栃木県特用林産協会 ☎028-623-3271

とちぎ花のまちづくりコンクール

実践活動の部 花や緑を飾り美しい景観づくりや、やすらぎのあるまちづくりの実践活動を報告ください
対象 団体・企業や個人がおこなった昨年11月から本年10月までの活動
フォトレポートの部 「花とくらし」をテーマに、花のある街かどの風景写真(県内で撮影した未発表作品)をお寄せください
応募締切 いずれも10月31日(金) ●詳細は問合せを
県生産振興課 ☎028-623-2329



「栃木県芸術祭」美術展出品作品及び音楽祭参加者の募集
美術展 募集部門 洋画・彫塑・工芸・日本画・書道・写真 ●応募料 4,000円 ●作品搬入 洋画・彫塑・工芸は9月20日・21日、日本画・書道・写真は10月18日・19日
音楽祭(11月2日・足利市開催) 募集部門 ①審査部門(合唱・合奏・独唱・独奏・重唱・重奏) ②フェスティバル部門 ●参加料 ①5,000円~②3,000円 ●応募締切 10月4日(土)
応募条件・方法など詳細は問合せを
栃木県文化協会 ☎028-643-5288

県水産試験場公開デー

8月30日(土)午前10時~午後3時
内容 試験研究成果のパネル展示、公開講座「小川の魚を調べる」、アユの串打ち体験・試食、おさかなクイズ、金魚などの配布ほか ●入場無料
同試験場(湯津上村佐良土) ☎0287-98-2888

ボランティアしま専科

10月11日(土)~12日(日) 1泊2日 ●唐沢青年の家(佐野市) ●講話や演習を通して、ボランティアマインドやコーディネーターの役割などを学びます ●定員 先着50名 ●参加費 4,000円程度 ●申込締切 10月1日(水)
同青年の家 ☎0283-22-2543

パルティの講座

とちぎ女性センター ☎028-665-7706
女性のための起業支援セミナー ●対象 女性 ●受講無料 ●託児・よみがたり有(要予約)
第1回 9月13日(土)午後1時~3時30分 ●講演「新しい働き方として起業を考える」 ●定員 50名 ●申込締切 8月26日(火)
第2回 10月18日(土)午後1時~3時30分 ●パネルディスカッション「とちぎの女性起業家に聞く」 ●定員 100名 ●申込締切 9月30日(火)

案内

8月は個人事業税第1期分の納期です
9月1日(月)までにお近くの金融機関または県税事務所で納めてください ●便利な口座振替も利用できます ●詳しくは最寄りの県税事務所へお問い合わせください

県育英資金への寄付募集にご協力を!

いただいた寄付金は、夢や希望の実現のために大学等に進学を希望する方を応援する資金となります ●ぜひ、皆さんの善意をお寄せください
栃木県育英会 ☎028-623-3459

今泉立体の改良工事に伴う一部車線規制のお知らせ

JR宇都宮北の今泉立体では道路拡幅の工事を行います。工事期間中は、県庁方面へ向かう西行き車線が1車線に減少します。交通混雑が予想されますので、混雑緩和にご協力ください
工事期間 9月16日~平成17年2月下旬
工事場所 宇都宮市 今泉交差点~元今泉町交差点



県宇都宮土木事務所 ☎028-626-3166

催し・講座

県農業試験場公開デー

8月23日(土)午前9時~午後3時
内容 試験研究成果のパネル展示、農業機械・資材の展示、新鮮な野菜などの販売、もちつき大会、田んぼの学校ほか ●入場無料
同試験場(宇都宮市瓦谷町) ☎028-665-1241

流域下水道フェスティバル

8月23日(土)午前10時~正午 ●会場 鬼怒川上流浄化センター(今市市) ●内容 施設公開、下水道相談コーナー、スタンブラリー、マス・ウナギのつかみ取り、ビンゴゲームほか ●入場無料
同センター ☎0288-21-7311

なるほど!とちぎ

8月16日 スーパーカウトとモ〜します! ~とちぎの酪農~
23日 あなたも守れる! とちぎの環境
30日 何の日だっけ? 9月1日
9月6日 お役に立ちます! 「統計」
13日 古文書の保存と活用

県政ひとくちメモ

8月21日 今泉立体 4車線化工事がん制圧月間
28日 9月4日 9月9月防災月間です
11日 農業大学校入学試験

とちぎ教育新事情

8月16日 親子でアートしよう! ふれあい活動高校生をつとめ
23日 17:30~17:50
30日 高校教育民間講師招へい事業
9月6日 環境学習への取組②
13日 親学ことはじめ③

とちぎかわら版

県の行事、募集案内、イベント情報などを5分間でお知らせします
毎週月~金曜日 8:10~、12:05~、21:55~

information とちぎテレビ 県の広報番組

Table with columns for program name, date, and content. Includes 'クローズアップとちぎ' and 'とちぎの広報番組'.